



群馬県最大級の温泉旅館が行う、省エネと3Rへの取組で、環境配慮活動に貢献します

## 株式会社天坊

渋川市

代表者：田中一雄  
設立年月日：1950年7月4日  
資本金：1億円  
従業員数：91人

住所：渋川市伊香保町伊香保 396-20  
TEL：0279-72-3880  
Mail：yoyaku@tenbo.com  
URL：https://www.tenbo.com



WEB サイト

### ● 事業者紹介

「ホテル天坊」は、伊香保温泉にある群馬県最大級の温泉旅館です。2種類の源泉「黄金」と「白銀」の両方を堪能でき、千坪の敷地に建つ大浴場「天晴」と、天然記念物三波石 600tの「岩風呂」で湯巡りが楽しめます。和室、洋室、和洋室から、露天風呂付まで、183室 20タイプ以上の客室があり、リニューアルオープンしたライブ感のあるオープンキッチンでは、本格ビュッフェ「スカイホール天の川」や会席料理の個室料亭「湯の花亭」、ファミリーに人気のバイキング「旬の坊」と、好みに合わせて選べる料理を提供しています。選択肢の多さから、お客様から高い評価を得ています。

### ● 経緯・背景

2007年に群馬県環境GS認定制度に登録して以来、環境配慮活動の取組を継続しています。その背景には、地球温暖化防止等の社会的責任（外部要因）と、エネルギー使用量の低減を目的としたコスト管理（内部要因）があります。目標を「電気等エネルギー使用量の削減」と定め、現場主導のボトムアップで業務改善による省エネ計画を、実行・点検・見直しを行うPDCAサイクルにて推進してきました。一方で、トップダウンによるハード面の改善、空調・照明等を高効率機器に更新。積極的な設備投資を実施し、ハード・ソフトの両面から省エネに取り組んできました。

### ● 具体的な取組や成果

#### 廃棄物削減と省エネルギーの見直しで様々な課題に取り組むハード・ソフトの両面から改善し、環境配慮活動に貢献します

##### ● 廃棄物削減と3R

ダンボール等を分別回収しリサイクル。使用済食用油を回収し、バイオディーゼル燃料にリサイクル。お客様の食べ残し等の食品廃棄物を堆肥としてリサイクル。食材納品時の発泡スチロール持ち帰りによるリデュースなど、廃棄物をできるだけ出さないよう3Rに力を入れています。

##### ● 省エネルギー

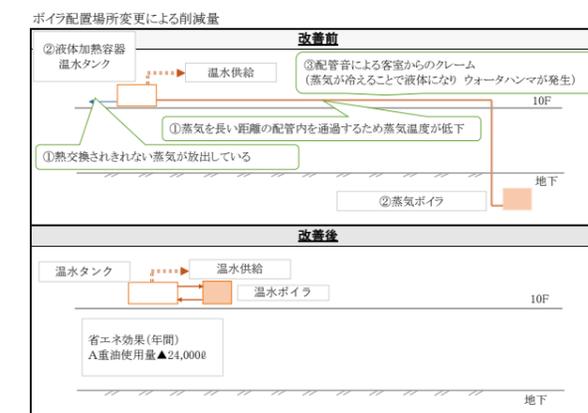
ハード面では、非効率な空調機器を高効率空調設備に更新しました。客室の個別エアコンの運転制御を一括して集中管理する空調システムを導入。水銀灯からLED等の高効率照明へ更新し、デマンドコントロールによる電気使用量を管理しています。また、低燃費型ボイラーを導入し、ソフト面では空調温度の適正化、非使用場所の空調・照明運転の制御、照明個別スイッチのグループ化を実施しました。

エネルギー使用の削減には、運用改善による節約、あるいは古い機器を新しく更新する性能差異の解消だけでは限界があり、設備投資によってシステム全体のエネルギーフローを多角的に見直す必要を感じていました。

成果があった取組としては、ボイラー配置場所を変更したことで、供給ロス（圧力損失・温度低下・漏れ）が解消され、燃料年間使用量の4%相当を削減することができました。

このように、環境配慮活動はコストの低減により業績に貢

献してきました。省エネは経営課題であるという問題意識を共有してきた定性的な成果です。定量的な目標である温室効果ガスの前年対比1%削減（重油換算）は、今後も継続して取り組んでいきます。



10階機械室に温水ボイラーを新設 地下1階ボイラー室から、10階への蒸気の供給を止め、ロスを解消

#### 当社にとってのSDGsビジョン

#### 環境配慮活動を継続し 企業価値の向上に貢献

温泉旅館事業者として、お客様の安心・安全のための防災や衛生には、多大なコストが掛かります。環境配慮活動は、そういったコンプライアンスの側面だけではなく、経営に貢献するという問題意識で、今後も業績向上のツールとして活用し、企業価値の向上に貢献していきます。

#### 今後の展望と求めるパートナー像

#### 喫食率に応じた料理の提供で 食品ロスを削減

バイキングメニューでの大皿盛り込み料理を廃止し、食品ロスを減らすなど、SDGsにおいて工夫し、独自の活動を行う分野は多岐にわたります。環境配慮活動のみならず、様々な経営課題の解決にSDGsの考え方を取り入れた企業の可能性を模索してまいります。